



発行者 学校会
小諸高等学校同窓会
長野県小諸市東雲4-1-1
電話 0267-22-0216
責任者 事務局
同窓会
印刷所 印刷所
白田活版株式会社

ご挨拶

同窓会長 鷹野 昭裕



行く春が惜しまれる今日この頃、会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。平素同窓会事業に對し格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

お陰さまをもちまして、小諸高校創立一〇周年音楽科開設二〇周年記念事業を無事盛大に終了させていただきました。同窓会員の皆様方より賜りました多大なるご支援、ご協力に對し厚く感謝申し上げます。

さて第2期の高校再編は平成29年度末に「学びの改革実施方針」（学校名を出さない実施計画）を策定し、平成30年度より手が付けられるところから順次実施となつていきます。この佐久地域では県下でも一番生徒の減少が著しく、小諸高校に關しましては他人事ではありませぬ。同窓会と致しましては、何らかの動きをみせなくてはいけないと思つております。同窓会員の皆様には今後益々のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。最後になりますが、会員の皆様のご活躍、そしてご健康とご多幸を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

学校長 寺島 克彦



同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に際しまして、物心両面の温かなご支援を頂いていることに對しまして、心より感謝申し上げます。

本年度、本校の校長として着任いたしました寺島克彦でございます。

私はこれまで、本校に教諭として十年間勤務し、その後他校での教頭を経験し、一昨年、本校の教頭として戻つて参りました。これまでの経験を生かし、校長としての重責を果たしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、現在本校では百十余年の伝統に新たな歴史を積み上げるべく「輝く未来 掴むのはキミだ！小諸高校生」の教育活動を進めています。

英語教育においては、県教育委員会及び文部科学省から「21世紀型教育モデル校」、グローバル人材育成事業「英語授業改善推進事業」の指定を受け、長野県モデルとなるよう、英語の授業改善に取り組んでいます。

設備面では「情報通信技術（ICT）」を活用した確かな学力育成事業の指定を受け、本年度中には電子黒板やタブレットPC等が整備される予定です。

これらのモデル校の指定を受けたことは、小諸高校がこれまで行ってきた教育活動が高く評価されている証であると考えています。

部活動においても、レスリング部や陸上部、吹奏楽部等、常に長野県代表として活躍している部はもちろんのこと、その他の部活動もそれぞれの部門において、長野県の中核的存在として活動が続いています。本年度の活躍も大いに期待されています。

同窓会の皆様方におかれましては、そんな、伸びしろ無限大の後輩のために、これから一層のご理解と、ご支援をお願いいたします。結びに、本校同窓会の益々の発展と会員各位のご健勝をお祈りいたしまして、ご挨拶いたします。

ご挨拶

教頭 金井 繁昭



同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に際し、物心両面で絶大なご支援を頂いていることに、心より感謝申し上げます。

本年度、本校の教頭としてお世話になることになりました金井繁昭でございます。

この度、初めて東信地区で勤務させていただくことになりました。背後に雄大な浅間山がそびえ、高台から見下ろす景色も大変素晴らしい本校の環境に感激しています。また、生徒たちは大変素直で明るく、日々の勉学に、クラブ活動に伸び伸びと、そして真剣に取り組んでいます。先生方のチームワークも見事で、大いなる可能性を感じる学校です。

本校の教育のスローガンは「輝く未来、掴むのはキミだ！小諸高校生」の学校です。無限大！です。高校生は計り知れない力を秘めています。一点に集中して全力を傾けたとき、想像の域を超える、ものすごいことを成し遂げることがあります。それが、人生を歩む上での大きな自信や勇気となり、豊かな人生の礎となります。

私は昨年度まで、県教育委員会内に設置された「全国高等学校総合文化祭推進室」に勤務しておりました。平成30年8月に長野県内の17の市・町を会場に文科系クラブの全国大会「2018信州総文祭」が開催されます。

現在、全県から生徒実行委員を募つて準備が進められています。生徒実行委員会の中で、前述と同様の議論が行われています。「高校生は成長の過程であり、未完成な存在である。だからこそ、無限の可能性がある。総文祭で高校生の底力を見せよう。」と。

本校も同じ考え方で進んでいます。生徒たちの「無限の伸びしろ」をどこまで引き出すことができるか、寺島校長先生はじめ本校の先生方とともに精一杯挑戦していきたいと考えています。

同窓会の皆様方におかれましては、今後とも本校の教育活動に對して、より一層のご理解と、ご支援をお願いいたします。結びに、本校同窓会の益々の発展と会員各位のご健勝をお祈りいたしまして、ご挨拶いたします。

「小諸高校は小諸の宝」

前学校長 大田 一昭



桜花爛漫の季節となりました。小諸高校の桜は懐古園と比べて時をずらして咲き誇ります。今年も音楽棟横の桜が楽しみです。わたくしは、この3月教員生活定年を迎えました。最後の2年を活力ある小諸高校で勤務できましたこと、まことに幸せだったと感謝しております。

思い起こせば、一昨年度は小諸高等学校創立一〇周年、並びに音楽科設立二〇周年式典は感動そのものでした。「小諸高校は小諸の宝」この言葉が耳に残っております。創立以来、同窓生の皆様の社会において活躍の積み重ねがこの式典に集約されていたと思います。また、開設二〇年を迎えた音楽科は着実に力をつけ、昨年12月に選抜18名が長野県初のウィーン海外研修を成功させました。

さて、学校運営に必要とされている要件は人材、財源、そして施設整備であり、長野県の緊縮財政の中で大変厳しい状況となっております。その中で、同窓生の皆様の後輩への物心にわたる支援は、わたくしども学校人にとって本当にありがたいことです。今後ともご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

協力金納入のお願い

毎年ご協力をお願いしております協力金は、本同窓会報の作成や母校・後輩のために使用しております。毎年ご協力をいただきまして、心より御礼申し上げます。

さて、経済状況の多難な時期とは存じますが、本年も協力を一口以上（一口一、〇〇〇円）を集金させていただきます。同封の振込用紙にてご送金いただきたく、お願い申し上げます。



ウイーン海外研修

2016年3月 小諸高校音楽科生徒をウイーンに派遣するということが正式に決まった。音楽科が開校して21年目を迎えた現在、永年の悲願であったウイーン派遣が現実のものとなったのだ。

在校生1、2学年から専攻実技試験、面接等のオーディションを行い、1年生8名、2年生10名が選ばれ、ウイーンに向けて準備が始まった。調べ学習として、歴史、文化、観光地等をまとめたしおりを作成し、放課後には英会話のレッスンを定期的に行い、ウイーンに留学していた先生からウイーン市内のレクチャーやドイツ語のレッスンを受けるなどした。

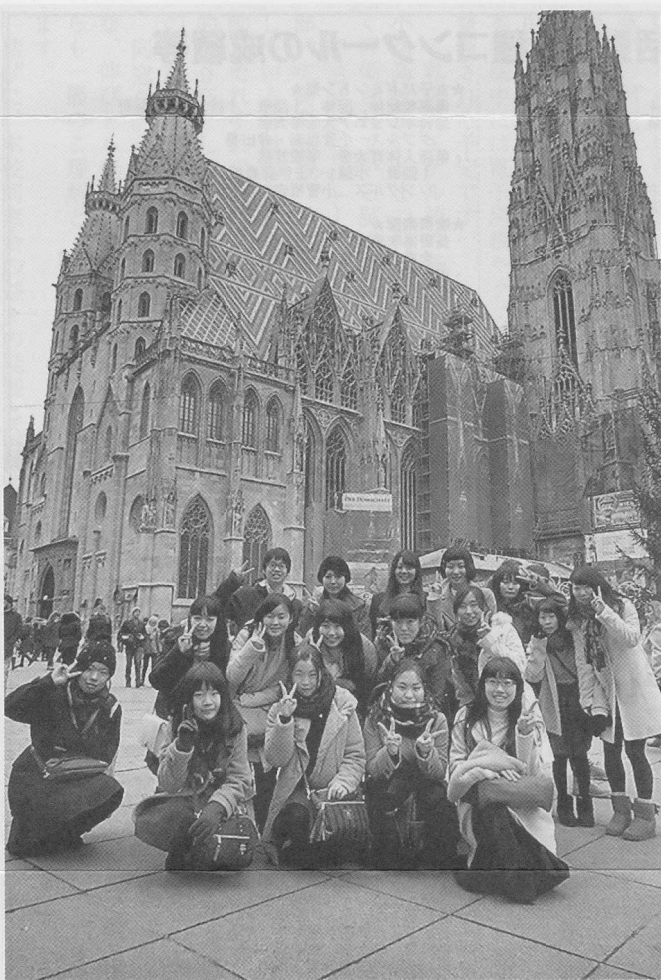
12月12日出発、1週間の海外研修がスタートした。13時間飛行機に乗り無事ウイーンに到着。1日目はウイーン市内の観光、ベートーヴェンが眠っている中央墓地や、シェーンブルン宮殿等見学した。2日目は待ちに待った個人レッスンがあり、一流の演奏家の方にレッスンをして頂き、一人一人大変貴重な経験になった。夜はオペラ「マクベス」を鑑賞。3日目はウイーンの音楽学校「ムジーク・ギムナジウム」へ行き、授業見学の後、生徒同士の交流会では英語でプレゼンテーションと演奏を披露。また、各校の校長先生により姉妹校協定書の調印式が行われた。この日の夜はウイーン楽友協会にてウイーン交響楽団のコンサート鑑賞。4日目は自由行動となり、クリスマスマーケットで賑わう街並みでお土産を購入したり、ベートーヴェンハウス、シュテファン寺院など見学し最後のウイーンの時間を過ごした。そして5日目は日本へ帰る日となり、飛行機で一夜を過ごし無事に帰国。

海外研修を終えた今、生徒たちは平常の学校生活を元気に送っている。壮大なヨーロッパ文化を目の当たりにして来た彼らは、芸術の真髄に触れることが出来た。旅の終わり、ウイーンを離れるに当たり、絶対に再びウイーンの地に来ようと固く誓った生徒たちの姿が見られた。ウイーンでの研修が彼らにとって、いかに素晴らしい体験であったことか。

ギムナジウムとの交流会、個人レッスンでは、個々が輝いていた。言葉の壁はありつつも、物おじせず、自分を表現し、パフォーマンスした経験は、今後の演奏表現に生きるであろう。音楽科の生徒であるからこそ、一流の技術と芸術に触れたことに感動し、これから音楽を通して、より

一層自分を高め、再びウイーン、あるいは海外で活躍できるような音楽家になりたいという夢を強く持ったのではないか。音楽人として頑張っている気持ちは再認識させてくれた海外研修であったことは間違いない。

我々がいった時期は、クリスマス直前。観光地はクリスマスマーケットで華やかに飾られていた。交流会でお世話になった、ウイーンギムナジウムは、クリスマスコンサートのに向けて、シューベルトのミサ曲の練習中だった。約150名の合唱団。小諸高校音楽科生徒、約100名。いつの日にか、両校の合唱団で、シューベルト、ヘンデル、モーツァルトなどの合唱曲を楽友協会のステージで発表したり、長期休みを利用したホームステイを交換で出来るような交流会に発展していくことを夢見ている。今回の海外研修が点で終わってしまうのではなく、点から線につなげていけることを願ってやまない。



シュテファン大聖堂前にて

小諸電機株式会社

代表取締役 鷹野昭裕 (同窓会長・S52卒)

小諸市荒町2丁目3-6 TEL 0267(22)0648

広告ご掲載のお願い

母校への活動支援・同窓会活動の充実を図るため、今年から広告を募り掲載料をその目的に充てて参りたいと思います。次号(来年度号)から同窓生の皆さまからの広告ご掲載をぜひともお願いいたしたく、ご案内申し上げます。上記同等サイズ枠で5,000円の掲載料を予定しております。具体的にご検討の皆さまは同窓会事務局までご連絡なくお問い合わせください。

株式会社西沢祐工務店

代表取締役 東城芳春 (同窓会副会長・S55卒)

上田市吉田306-13 TEL 0268(26)6500

塩田運輸有限公司

専務取締役 田村行寛 (同窓会理事・H5卒)

上田市新町151-5 TEL 0268(38)2548

平成28年度 卒業生の進路状況

四年制大学		短期大学		専門学校			就職		その他	卒業生
国公立	私立	国公立	私立	国公立	医療看護系	その他	公務員	民間		
6	81	11	44	1	23	64	3	11	11	255
87		55		88			14			

	進学	就職	その他	合計
普通科	204	14	6	224
音楽科	26	0	5	31
合計	230	14	11	255

進路決定概況と方針
今春の進路状況は、昨年度に比べ、就職が減少した一方で、短大を中心に進学者が増加し、進学決定者は九一%を超えた。特に国公立希望者が多く、都留文科大学や高崎経済大学、愛知県立芸術大学等、さらに長野県立短期大学には六人が進学した。また、今春公立化し全国的にも志願者急増で注目された長野大学には九人が合格、国公立四年制と短大に合わせて二十六人が進学した。

進学希望者は、経済的理由や就職状況を勘案し、国公立志向が強く大学入試センター試験の受験者は四五人から八九人へ倍増した。一方、減少傾向にある専門学校進学者の中では、看護系等難関突破を実現している生徒の増加は注目に値する。

就職は公務員志望者が増えてきており、早い時期からの受験準備が必要である。

今年度は、新入生学習合宿や補習・特編授業の充実、大学出前授業、三年生学習マラソン等を実施する。また、キャリア教育を通じた職業体験など、積極的な活動を通して、ひた向きで誠実な良さを持つ、本校生徒の進路実現を学校全体で支援する体制を作っていく。

部活動報告 平成28年度 各クラブ活動・各種コンクールの成績等

★陸上部★

- ・県高校総体 男子2位 4×100mR 井出直哉 伊藤司能 清水隆哉 中澤晴起
- 5位 400H 中澤晴起
- 女子6位 やり投 新田美月
- ・北信越大会 男子出場 4×100mR 井出直哉 伊藤司能 清水隆哉 中澤晴起
- 出場 400H 中澤晴起
- 女子出場 やり投 新田美月
- ・長野県陸上競技選手権大会 男子8位 4×100mR 井出直哉 伊藤司能 清水隆哉 中澤晴起
- ・県新人大会 男子総合4位 優勝 110mH 中澤晴起
- 2位 200m 清水隆哉
- 4位 100m 伊藤司能
- 八種競技 井出直哉
- 4×400mR 井出直哉
- 山浦漢斗 中澤晴起
- 6位 400mH 中澤晴起
- 7位 走幅跳 山浦漢斗
- 女子6位 4×100mR 西内由実 酒井夢実 小林結衣子 新田美月
- ・北信越新人大会 男子5位 200m 清水隆哉
- 8位 110mH 中澤晴起
- 5位 4×100mR 清水隆哉 伊藤司能 山浦漢斗 中澤晴起

★サッカー部★

- ・県高校総体 1回戦 小諸 0-13市立長野
- ・県選手権大会 1回戦 小諸 14-0岡谷工業
- 2回戦 小諸 6-1長野南
- 3回戦 小諸 0-7上田西
- ・県新人大会 1回戦 小諸 0-9市立長野

★野球部★

- ・全国高等学校野球選手権長野大会 1回戦 小諸1-5伊那北
- ・北信越秋季長野県大会 1回戦 小諸7-12松本県ヶ丘

★男子バレーボール部★

- ・県高校総体 1回戦 小諸0-2松商学園
- ・選手権県1次ラウンド 1回戦 小諸0-2長野吉田
- ・県新人大会 1回戦 小諸1-2木曽青峰

★女子バレーボール部★

- ・県高校総体 1回戦 小諸0-2長野
- ・県新人大会 1回戦 小諸0-2須坂東

★空手道部★

- ・県高校総体 男子個人形 新津輝 2回戦

★女子個人形

- ・小里里緒 ベスト8
- ・女子団体組手 ベスト4
- ・女子個人組手 田中陽菜 3回戦

★レスリング部★

- ・県高校総体 学校対抗戦 2位
- 50kg級 黒田智輝 優勝
- 55kg級 山崎万里 優勝
- 66kg級 小林洗介 優勝
- 74kg級 伊藤智希 2位
- 84kg級 大井海輝 2位
- 96kg級 永島佑真 優勝
- ・北信越総体 個人男子 56kg級 黒田美嶺 優勝
- 55kg級 山崎万里 2位
- 66kg級 小林洗介 2位
- 96kg級 永島佑真 3位
- 56kg級 黒田美嶺 優勝
- ・全国総合体育大会 (広島県) 個人男子 55kg級 山崎万里 2回戦
- 66kg級 小林洗介 2回戦
- 96kg級 永島佑真 1回戦
- 56kg級 黒田美嶺 1回戦
- ・国民体育大会 (岩手県) 少年フリースタイル 55kg級 山崎万里 1回戦
- 少年グレコローマスタイル 74kg級 小林洗介 2回戦
- 96kg級 永島佑真 5位入賞
- ・県新人大会 学校対抗戦 2位
- 50kg級 黒田智輝 優勝
- 55kg級 山崎万里 優勝
- 60kg級 高見澤佳祐 2位
- 66kg級 高橋信晃 2位
- 74kg級 フレイタス ケンジ 2位
- 84kg級 大井海輝 2位
- 49kg級 八田桃華 優勝
- ・北信越新人大会 学校対抗戦 3位
- 55kg級 山崎万里 2位
- 60kg級 高見澤佳祐 3位
- 66kg級 高橋信晃 3位

★卓球部★

- ・県高校総体 男子学校対抗 1回戦 小諸0-3松商学園
- ・全日本ジュニア県大会 男子シングルス 飯島航 1回戦 永島朋起 2回戦
- 萩原啓介 1回戦 吉村真由 1回戦
- 小林嶺 2回戦 依田泰輔 2回戦
- ・県新人大会 男子学校対抗 1回戦 小諸0-3松商学園
- 男子シングルス 依田泰輔 1回戦

★男子バドミントン部★

- ・全日本ジュニア選手権長野県予選大会 シングルス 町田大貴 1回戦
- ・県新人体育大会 ダブルス 町田・土屋侑 1回戦

★女子バドミントン部★

- ・県高校総体 団体 1回戦 小諸0-2市立長野
- ・全日本ジュニア大会県大会 ダブルス 小菅雅奈・井出晃 1回戦
- ・県新人体育大会 学校対抗 1回戦 小諸1-3上伊那農業
- シングルス 小菅雅奈 1回戦

★吹奏楽部★

- ・長野県吹奏楽コンクール 金賞 (第1位)・藤森章音楽賞・朝日新聞長野総局賞
- ・東海吹奏楽コンクール 金賞 (第4位)
- ・中部日本吹奏楽コンクール長野県大会 金賞 (第2位)
- ・長野県アンサンブルコンテスト県大会 サクソフォン4重奏 金賞 (第1位)
- フルート4重奏 金賞
- 金管八重奏 金賞
- 金管4重奏 銀賞
- ・中部日本個人重奏コンテスト県大会 ユーフォニアム独奏 金賞
- サクソフォン独奏 金賞
- 木管八重奏 金賞・打楽器六重奏 金賞 (第1位)
- ・東海アンサンブルコンテスト サクソフォン4重奏 金賞
- フルート4重奏 銀賞

★音楽部★

- ・第83回NHK全国学校音楽コンクール 長野県大会 金賞
- ・第58回長野県合唱コンクール高等学校部門Aグループ 銀賞
- ・第15回長野県ヴォーカル・アンサンブルフェスティバル 参加

★書道部★

- ・第53回駒山館書初展覧会 特選 小林和奈 銀賞2名 銅賞2名
- ・第34回ふれあい書展 特選 小林和奈 奨励賞2名 敢闘賞2名

★軽音楽部★

- ・高校軽音楽長野県大会 (Power Live K) Cream Crops 審査員賞 (ベスト16)

★競技かるた同好会★

- ・第23回長野県高等学校かるた大会 出場

★その他一般★

- ・カーリング競技 河川萌音
- ・長野県ジュニア選手権大会 3位
- ・関東・中部ジュニア選手権大会 2位
- ・長野県トライアル 2位
- ・日本ジュニア選手権大会 6位
- ・中部選手権大会 準優勝
- ・第12回全国高等学校カーリング選手権大会 優勝

小諸高校同窓会のホームページをリニューアルしました。更に、フェイスブックページをオープンしました。是非、ご覧ください。

小諸高校同窓会 検索

編集後記

今年度の編集委員会は5名でスタートいたしました。たくさんの方にご協力いただき、無事に同窓会報を発行することができました。本当にありがとうございます。

今後も生徒たちの笑顔や普段はあまり見ることのできない学校の様子など、楽しい会報をお届けしたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

平成29年度同窓会役員

名誉顧問 小林邦太郎 (昭和30年卒)

顧問 寺島克彦 (学校長) (昭和52年卒)

会長 鷹野昭裕 (昭和44年卒)

副会長 杉山正義 (昭和44年卒)

東城芳春 (昭和55年卒)

古田まり子 (昭和55年卒)

中村幸司 (平成11年卒・音楽科同窓会長)

加藤京子 (昭和44年卒)

野元三夫 (昭和52年卒)

校長 大田 一昭 (上田染谷丘高校)

国語 尾台真喜男 (軽井沢高校)

国語 鈴木 陽菜 (阿智高校)

国語 牧野 大樹 (上田西高校)

理科 小林 一男 (蓼科高校)

理科 池内 宏明 (屋代高校)

音楽 土屋 正紀 (軽井沢高校)

家庭 山崎 正次郎 (佐久平総合技術高校)

英語 嶋崎 一幸 (佐久平総合技術高校)

事務 西沢 直樹 (佐久平総合技術高校)

事務 山岸 登 (佐久平総合技術高校)

事務 山岸 登 (佐久平総合技術高校)

平成29年度新任職員 (敬称略)

教頭 金井 繁昭 (全国高等学校総合文化祭推進室)

国語 黒澤 博幸 (上田染谷丘高校)

国語 小池 良幸 (望月高校)

国語 速原 恵明 (上田高校)

理科 手塚 信昭 (野沢南高校)

理科 井戸 翔太 (新卒)

音楽 金久 保裕 (望月高校)

家庭 小石 弘志 (武蔵野音楽大学研修員)

事務 小石 悟志 (豊科高校)

事務 佐久平 総合技術高校